

投下訓練を行う。なお、人員の降下訓練も実施する可能性がある。投下訓練及び降下訓練共に滑走路上で行うものあり、横田基地の外では実施しない。防衛省（北関東防衛局）から情報提供というもの。同様に11日FAX連絡、内容はGBS（グラウンド・バースト・シミュレータ）地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる（のテスト6回実施についてでした。従って11日、12日の落下傘訓練は、完全に無通告で行われたものです。日本の主権と住民の人権を無視する許しがたい訓練で、嚴重な抗議が必要です。**横田基地が戦禍の火だね！**同時に重大なのは、今回の降下訓練について、防衛省は「運用即応演習は仮想戦闘環境

境における基地機能テスト」テロ攻撃や航空機又は地上戦闘力等による基地への攻撃を想定し、実践的な即応体制を執ることを目的とする訓練」などの説明でした。これは横田基地が攻撃され、周辺住民が戦禍に巻き込まれる危険を証明する以外の何ものでもありません。キーン・エッジ2012 ヤマサクラ61と一体に米軍は、今回の訓練を太平洋地域に所属する陸軍部隊による訓練だと認めています。太平洋地域の陸軍のパラシュート部隊は、アラスカ州の第25歩兵師団第4空挺旅団戦闘団にあり、この部隊は1月24日から伊丹駐屯地で強行されようとしている日米共同指揮所演習「ヤマサクラ61」で、島嶼部（島

根県隠岐の島等）奪還部隊に位置づけられています。「ヤマサクラ61」は、アメリカの中国敵視戦略に基づくもので、同時に日本本土が戦場となることを公然と認める演習でもあります。合わせて、横田基地では、1月23日から航空自衛隊を中心とした日米共同演習「キーン・エッジ2012」が強行されようとしています。この演習は、ヤマサクラ61と一体のもので、**自衛隊横田基地が発足！**今年3月末には航空自衛隊航空総隊司令部の、横田基地への移駐が完了し、「自衛隊横田基地」が発足します。軍事的対決を乗り越え、話し合いで国際紛争を解決するという、世界の流れに合流することこそが、福生市民の安全のためにも望まれます。

在日米軍横田基地で異常なパラシュート降下訓練！

2012年1月10日から12日、在日米軍基地で米軍によるパラシュート降下訓練が強行されました。10日は約100人と在日米空軍横田基地広報が認めています。12日は約60人が羽村平和委員会の監視で確認されています。左の写真は10日の2回目、C130輸送機6機が

ら、全部で30数個が空に舞った降下の様子です。5階建て建物の利用者や私の妻達は、この多数の黒い落下傘の降下を目撃、横田基地が戦場になったよと、驚きと恐怖の感想を語っています。右下の写真は、12日午前10時に1000m以上の上空を通過するC130Hから



8個のパラグライダーが降りてきた様子です。福生市議には1月5日にFAXで、以下内容で連絡がありました。横田基地で「サムライサージ」訓練が1月10日実施、C130輸送機（7機）が横田基地を南側から進入して上空通過し、その際に砂袋等（1機あたり砂袋1個、箱1個）の



奥富きいち氏は上記の見解を發表しました。

きいち
ニュース

奥富喜一の活動報告
'12. 1月号 No.028
TEL 042-553-3927
福生市福生947



ブログ「おくとも喜一活躍」<http://kiichi.cocolog-tcom.com/>でもバックナンバーが見られます。

無料
生活相談

行政書士経験を生かし、議員本人が随時対応致しますが、予約制です。議員本人090-8955-2831
か、お近くの党員に連絡をして下さい。

日本共産党西多摩青梅地区委員会
無料法律相談会（弁護士）
毎月 第2・4（火）
お問い合わせは奥富まで